

「サステナビリティ・リンク・ローン」の取組みについて

東和銀行（頭取 江原 洋）は、令和5年9月29日（金）、リニューアブル・ジャパン株式会社（東京都港区 代表取締役 眞邊 勝仁）とサステナビリティ・リンク・ローン（以下、SLL）の契約を締結しましたことをお知らせいたします。

SLLは、お客様が自社のSDGs・ESG戦略において定めた目標、サステナビリティ・パフォーマンス・ターゲット（以下、SPT）の達成状況に応じて、金利条件等の貸付条件を連動させる融資商品で、持続可能な地域社会を促進するとともに、お客様のSDGs達成に向けた取組みを継続的に支援することを目的としています。

リニューアブル・ジャパン株式会社は再生可能エネルギーを普及・拡大させることで、重要な社会インフラであるエネルギーの安定供給を実現すること、地域社会を元気にすること、そして世界の共有課題である気候変動への対応に向けてCO₂削減に貢献することを掲げ、再生エネルギー事業に取り組んでいます。

当行は、今後もお客様のSDGsへの取組み等をサポートし、お客様や地域の課題解決に取り組むことで、持続可能な地域社会の実現を目指してまいります。

【企業概要】

企業名	リニューアブル・ジャパン株式会社
所在地	〒105-0001 東京都港区虎ノ門一丁目2番8号
代表者	代表取締役社長 眞邊 勝仁
事業内容	再生可能エネルギー発電所の開発・発電・運営管理

【本件概要】

契約締結日	令和5年9月29日（金）
事業内容	再生可能エネルギー発電所の開発・発電・運営管理
融資詳細	金額：5億円 期間：5年（無担保・無保証人）
資金使途	SDGs目標達成に向けた事業資金
SPT	2031年12月末までの各年度の国内太陽光発電所設備容量の純増量を70MWとする。
セカンド オピニオン	株式会社格付投資情報センター（R&I）

【本取組みが目指すSDGs目標】